



街頭募金



野外活動 チェリー



きりんクラス

2010年6月6日(日) 世界中にげんきとえがおを 街頭募金のお知らせ

先月号でもお知らせいたしましたが、6月6日(日)に街頭募金を実施いたします。今年の1月12日に「ハイチ」で大きな地震が起こったことを覚えていますか?お家が崩れてしまったり、食べ物に困っていたり...ハイチでは今でも支援を必要としています。そこで、今年はハイチで困っているお友だちを元気にするために街頭募金を行います。みんなで街の人に呼びかけて、優しい心や勇気をハイチのお友だちに届けましょう。

日時:2010年6月6日(日) 10:00 ~ 15:30
集合場所:名古屋YMCA ロビー または 南山ファミリーYMCA
募金場所:名古屋YMCA 集合 名古屋駅・栄
南山YMCA 集合 八事(人数により栄になる場合もあります)
参加費:300円(移動交通費。残金は募金させていただきます。)
参加対象:年中(4歳)から(但し保護者同伴の場合はこの限りではありません)
申込方法:6月2日(水)までに各受付窓口・電話にてお申し込みください



ハイチ地震被災地支援活動

■名古屋YMCA 早天祈祷会■

YMCAでは毎月1回、心やすらかにして祈る時を持っています。どなたでも、ご参加ください。

6月予定

6月1日(火) 午前7:00~7:45
※6月は南山YMCAが会場です。

■名古屋YMCA ボランティアセンター■

ワイズコーナー

クラブ名 開催日時	テーマ・講師など	会場
名古屋	第一例会(18:00~) 「ミスノ・バットマイスター」 久保田五十一氏と語る夕べ(19:00~)	名古屋YMCA
名古屋東海	卓話「俳句雑感」 講師 栗田やすし氏	ラ・スース ANN
名古屋南山 名古屋プラザ 名古屋グランパス	南山・プラザ・グランパス トリプル合同例会	南山YMCA
5月13日(木)19:00		

名古屋YMCA 活動紹介

きりんクラス

新規プログラム、2歳児の保育と造形「きりん」クラスは、4名でスタートいたしました。お母さんから離れてリーダーと一緒にクラス。ママと離れるのに慣れていないので涙がいっぱいですが、お片付けや課題をしっかりとこなします。だから笑顔でYMCAに来れる日は近いと安心しています。



きりんクラス2回目は、こいのぼりを作りました。にんじん・ピーマン・れんこんを輪切りした物に絵の具をつけて、魚の形をした紙へはんこの様にぺたぺたとこいのぼりの模様をつけました。自分の意思で色を選びぺたぺた。泣きながらも作業は真剣。乾いた目とひもをつけ、棒に結んで出来上がり。これからみんながびっくりするような作品を作ろうと考えています。YMCAに飾ったら見てくださいね。もちろん新しい仲間も募集中です。(ぷりんリーダー 森宗志保)

スマイル&サニープログラムのご案内

名古屋YMCAのスマイル&サニープログラムがはじまります。スマイルでは、おともだちといっしょに、いろいろなところへ行って、おもいきりあそびにいきます。『見て・触って・作って・食べて』たくさんのおいしい!!すごい!!わくわく!!をかんじましょう。(ファミリープログラムもあります)サニープログラムは幼児、小学生のみなさんがグローバルな視野を広げるためのプログラムを行います。世界の人たちと交流を深め、多様性と違いを受け入れる心を大切に育てることを目的に行います。たくさんのおともだちが遊びに来てくれること楽しみにしています!!

- スマイルキッズ ①バックヤードツアー&びっくりリールカショー(5/15)
②たこつかみ&BBQ(6/27)
- サニーキッズ ①世界のスイーツ(お菓子)バトル!(5/30)
②めざそう宇宙!ロケット競争(7/18)

☆お申込み:4月28日11:00より電話受付(名古屋YMCA)

なんざんYMCA 特別プログラム

①潮干狩り&ビーチクリーンで海の生き物探そう!

今いちばんおいしいアサリをたくさんとっちゃおう!
日程:5月29日(土) ※小雨決行
場所:蒲郡市竹島海岸
集合:8:45 解散:16:45 南山YMCA
参加費:会員7,500円 友の会・一般8,000円
対象:年中児~小学6年生



②わいわい!さかなつかみ

元気なさかなはつかめるかな?捕ったさかなは、BBQで焼いてたべますよ!おなががいっぱいになったら思いっきりあそぼう!
日程:6月19日(土) *小雨決行
場所:新城山びこの丘
集合:8:45 解散:16:45 南山YMCA
参加費:会員7,500円 友の会・一般8,000円
対象:年中児~小学6年生



☆お申込み:5月12日10:00より電話受付(南山YMCA)



名古屋青年

2010

5

No.655

NAGOYA YMCA NEWS

昭和27年5月13日 第三種郵便物認可
毎月1日(月刊 定価1部60円)
(購読料はYMCA会費に含まれています)

●発行所 名古屋キリスト教青年会 〒461-0002 名古屋市東区代官町35番16号 ☎052-932-3366 ●発行人 加藤明宏 ●編集人 徳田 望

年間聖句

「いつも喜んでいなさい、絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。」

(テサロニケの信徒への手紙一第5章 16～18)

2010年 名古屋YMCA

定期会員総会公示

本会会則第7章27条より、2010年度定期会員総会を招集します。

日時：2010年5月28日(金)18:30～20:45

会場：名古屋YMCA 代官町会館3階会議室

プログラム

開会礼拝

第1部 永年継続会員感謝表彰
ユースボランティア認証式

第2部 議事

- ① 2009年度 事業報告及び会計報告
- ② 2010年度 事業方針及び予算報告
- ③ 常議員選挙結果報告
- ④ 新常議員及び改選常議員紹介

会 食

『いまの こどもたち』

日韓ユースセミナー in ソウル

名古屋YMCAでは、1964年から韓国ソウルYMCAと交流をもち、パートナーシップYMCAの関係にあります。

昨年度はソウルYMCAから、8名のユースグループが来名し『世界の飢餓』というテーマで話し合い相互理解と交流を深めました。今年8月16日(月)～20日(金)の日程で名古屋からユースグループをソウルに派遣します。



維持会員

2010年3月16日～4月15日

維持会員としてのお支えを心より感謝申し上げます。

代官町〔継続〕

筒井亜希子	加藤 朱美	松井 克巳	五島 八郎
下村 徹嗣	瀬口 昌久	武田 尚子	加藤 明宏
山口 栄三	坂本康信・みよ子	鈴木武二・候子	

南山〔継続〕

山本 和子	白木 直美	赤坂 雅子	小島とよ子
後藤 貞子	山本ひろ子	田中 万寿	吉田みどり
久能木千穂	水田 恵子	柴田 照子	川本 佳子

(敬称略)

私にとっての「ボランティア」



常議員 小塚英史

私が最初に「ボランティア」という言葉に出会ったのはYMCA(以降Y)に関わった時だと思えます。それはもう35年前の中学2年の頃でした。中学高校時代、私は南山Yでの青少年活動に燃える瑞々しい少年でした(多分)。その頃は毎土曜日の活動に加え、日曜のサイクリングクラブ、秋はバザー、フェローシップイン南山、など自分のためだけでなく、誰かの笑顔が嬉しくて一生懸命に活動していました。でもそれを一番楽しんでいたのは私自身で、「私にとってのボランティア」は確かに「私の志願」でした。そんな品行方正(?)な少年時代を過ごした私は、南山Yでハシテ大学生のボランティアリーダーとなりました。まずは小学生の野外活動を手始めに当時の長井潤主事に乗せられて色々なことに手を染め、大学も近所であつたこともありY漬けの日々を送っていました。そんな二十歳のある日、Yの事務所で米国Yが「1980年米国レイクプラシッド冬季オリンピック」のボランティアワーカー

を募集していることを教えてくれました。それは米国Yが世界のメンバーを1箇所に集めて冬季五輪に協力するというもの(志願です。から当方で1カ月40万円の費用)でした。その頃の「ボランティアワーカー」に対する周囲の反応はまだ「何でお金を払ってまで『タダ働き』に行くの?」というものでした。その時の私は「世界のYの仲間と知り合いたい」「冬季五輪でボランティアスタッフとして働きたい」という熱い気持ちで日本を後にしました(費用を捻出してくれた母には感謝です)。米国では、1週間のホームステイ、3週間の共同生活(内2週間がオリンピック会場でワーク)でした。

この1ヶ月を体験し帰国した私なりの「ボランティア感」は「ボランティアは自己実現の1つの方法」「ボランティアは誰でもどんなかたちでも出来る」と感じていたことを覚えています。そしてその後の私はより一層YMCA活動にハマることになりました。

チリ地震被災地支援募金

今後6ヶ月間のチリYMCAによる被災地支援計画が以下のように示されました。

- ・トラウマを抱えた児童延べ500人のためのレクリエーション・ワークショップ
- ・300人の世帯主を対象とした新しい所得計画のためのスキルトレーニング
- ・子どもや青少年を対象とした給食設備(簡易食堂)の設置
- ・被災した12のYMCAの設備改修

名古屋YMCAでは、継続して募金を5月末日まで受付しています。みなさまのご協力をお願いします。募金はお近くのYMCAもしくは、下記までお振込みください。

郵便局：ゆうちょ銀行 00810-7-8323

名 義：(財)名古屋キリスト教青年会

(*チリ被災地支援と明記ください)

名古屋YMCA
使命

「名古屋YMCAは、キリスト教精神に基づき、すべての人びとに、生涯にわたる学習の場と、社会参加の機会を提供し、相互の交わりと連帯を通して、共に生きる世界の実現を目指します。」